

あすぶつなぐ

2024

5・6

社会福祉しずおか

No.866



〈特集〉
地域が一体となって防ぐ
孤独と孤立

P06に
登場!

渡邊映子さん

共生型デイサービス、特定非営利活動法人「風楽(ふうら)」の理事長を務める。南伊豆町で制度の狭間で課題を抱えた人を受け止める柱となるデイサービス「おっけい」をはじめ、乳幼児発達訓練支援事業「すくすくサークル」、認知症カフェ「あまなつ」などを運営。趣味はマラソン。



編集発行 / 社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp
<http://www.shizuoka-wel.jp> 令和6年5月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

Facebook ▶



Instagram ▶



地域が一体となって防ぐ

孤独と孤立

孤独や孤立の問題が顕在化している現代日本。孤独・孤立対策推進法の理解を深める対談や、静岡県「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」事業の一つとして行われた地域連携ワークショップを通して、「今、私たちができること」を共に考えてみませんか？

孤独・孤立対策推進法とは？

「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との『つながり』が生まれる社会」を目指し、第211回通常国会において成立した法律。この法律は国及び地方において総合的な孤独・孤立対策に関する施策を推進するため、その基本理念や国等の責務、施策の基本となる事項、国及び地方の推進体制等について定めるものです。
(令和5年5月31日成立 令和5年6月7日公布)

孤独・孤立対策プラットフォームはなぜ必要なのか？

孤独・孤立対策とは、令和3年2月より孤独・孤立対策担当大臣が司令塔となり、内閣官房孤独・孤立対策担当室を立ち上げ、政府一体となって取り組んでいる一大プロジェクトです。
静岡県では「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」が設立されました。

孤独・孤立は社会の大きな変化に由来

— そもそも、孤独・孤立対策としてプラットフォームはなぜ必要なのでしょう？



山本麻里さん
内閣官房 孤独・孤立対策担当室長 (取材時)

山本麻里(以下山本) 孤独・孤立の根幹には、社会環境の大きな変化によって、人と人とのつながりが希薄になっていることがあります。更にコロナ禍によってこの問題が深刻化しました。孤独・孤立に陥る前に、日常生活において基盤を作ることが非常に重要です。地域の人と人とのつながり、地域の資源を知り、学び合い、お互いの活動を高めていく方法を考えて力をつけていく。プラットフォームはエンパワーメント(自信・力を持つ)の場です。社会福祉にはさまざまなプラットフォームがありますが、孤独・孤立対策のプラットフォームがおそらく一番ターゲットが広いのではないかと思います。望まない孤独や社会的孤立は、ライフイベントの変化によって誰にでも起こり得ることですから。
津富宏(以下津富) 対象者の多い、大きなプラットフォームということですね。
— それを静岡県で立ち上げた時、課題などはあるのでしょうか？
津富 静岡県に限りませんが、国の施策は地方に住んでいる普通の人にとって、非常に遠く感じるものです。そもそも自分が対象だと思っていない人がほとんどではないでしょうか。だからこそ、プラットフォームに集うことが面白く、人々にとってメリットがないと継続できないと思います。
山本 これまでのさまざまな施策は国から県、県から市町村へと伝わる垂直型が



津富宏さん
静岡県立大学国際関係学部 教授 (取材時)

ほとんどでしたが、孤独・孤立対策は水型のプラットフォームです。集まっている人たちが楽しく、意見交換しながら信頼関係が結べるものにしていきます。
— 4・5Pで紹介するワークショップでは、津富さんからDiscussionなど、インターネット上のコミュニケーションツールを駆使する効果についてもお話がありました。
津富 会って喋って帰るだけではコミュニケーションがそこで終わってしまうので、その後もSNSなどのコミュニケーションツールを用いて個々につながることで良いのではないかと考えての発言でした。コミュニケーションツールを駆使してまずは気軽につながる事ができると思います。問題提起をいろんな団体や個人が行うことが大切です。
山本 同じ地域で活動されている民間



団体同士が、お互いのことを全く知らないという事例も全国でいくつか見聞きしています。支援している側も孤独を感じて、とても疲弊しているケースがたくさんあります。そんな時、悩みを聞いてくれる相手がいるだけでも心の持ちようは変わります。
津富 一つの共同作業をすることで信頼関係は芽生えていくわけです。僕自身もこの間のワークショップで同じグループだった方に「もう少し話を聞きたい」と言われ、後日お会いしましたよ。

色々な側面を見せ緩くつながる。

— 困りごとを明るみに出すのが苦手な国民性もあるのでは？

山本 実はそれは国民性ではなく、世界的に見られる普遍的なものです。誰でも孤独であることを人に伝えるのは恥ずかしいし、他人に迷惑をかけるのではないかと心配してしまう。ですから孤独・孤立対策として「番きちんと対応しなくてはならないのが」困っている時に「助けて」と言えること。つながりには、困っている人を起点につながる福祉的なもの他、楽しいことからつながっていくやり方があります。例えば多世代型のスポーツクラブは学校、職場、家庭のどことも違う、別の価値観で動いている第三の場所になり得ます。
津富 あえて「助けてください」と声を

上げなくても、ご飯を食べに行ったり、日常的に会う間柄の人がいることはつながりです。
山本 ですからプラットフォームに集まる人たちは「支援する側」と気負わず、普通でいいと思います。

津富 いつも助ける側で参加しなくてもいい。この間は助けたけど、今度は楽しい場と一緒に出かけ、その次は私が助けてもらう……、そんなふうにならぬ色々な側面を見せていけばいいと思います。孤独・孤立で一番よくないのはセルフネグレクトのようになってしまうこと。他の人の目が入らないと、人間はだんだん自分を大切にできなくなります。
山本 津富さんがおっしゃる通りです。それに孤独・孤立が深刻化すると、学業や業務に支障をきたし、経済安定性に影響します。個人の問題でもありますが、社会全体の問題でもあります。
— 静岡県でプラットフォームが設立されたことについてどう思いますか？
山本 非常にスピーディーな立ち上げです。

津富 走り出したばかりなので、まだこれから。何年も活動を重ねて、現場で動かしながら作っていくものだと思います。



ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォームをつくるための
ワークショップが
開催されました!



設置された「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」について改めて考えてみましょう。
「ふじのくに孤独・孤立対策プラットフォーム」は行政、NPO、社会福祉協議会、社会福祉法人、企業等が協働し、それぞれの得意分野を生かして孤独・孤立に対応していくためのもの。
県東部・中部・西部の3カ所で行われたワークショップの現場の様子をレポートします。
趣旨に賛同する団体の加入も大募集。



1.グループごとに発表。2.津富 宏さんがプラットフォームの必要性を説明。
3.4.ワークショップでは各グループで意見が交わされ、地域の問題を付箋に記した。

国の施策を自分ごととして捉える。

当日は国からの「孤独・孤立対策とは」の基調説明からスタートし、専門家である津富宏氏(静岡県立大学教授・当時)から全国の孤独(孤立)の状況が説明され、参加者の理解がさらに深まりました。地域の取り組みが紹介され、その後はグループワークへ。6人が1グループとなり、約60分のディスカッションでお金・関係性・時間などにおける貧困の問題や、市町単位の緩やかなつながりについて、活発に意見を交換。地域の連携上、課題だと思ふことをそれぞれが付箋に書き、最後に代表者が発表を行いました。

多種多様な人が参加しました!



特定非営利活動法人にじのかけ橋
理事長 鈴木俊昭さん

[所在地]三島市

ワークショップをきっかけに、これまでほとんどなかった同じ地域の横のつながりができました。孤独・孤立を感じる人は障害を持った方も多く、困り事があって初めて周囲が気づくことも多いため、法整備は本当にありがたいと感じています。



特定非営利活動法人えん
代表理事 高田仁里さん

[所在地]伊東市

元々「人のつながり方(ソーシャルキャピタル)」に関心があり、参加しました。隣に座った方とは事業の分野を超えて話せてとても良かったです。対象者やテーマによって方法論が異なると思うので、今後は分科会の形で実施されていくとさらにいいと思います。



特定非営利活動法人かなみ子育てネットワーク・びあ
トラスティー 長屋容美さん(左)

オーガナイザー 長谷川園枝さん(右)

[所在地]函南市

私たちの活動は孤独・孤立を抱えたママの支援、ホームスタートがはじまりでしたから、孤立させない予防的な「つながり」には非常に共感しました。ワークショップで得たことを早速函南町に持ち帰って、新たなことに活かそうと思います。



5月は孤独・孤立対策の
強化月間です

「孤独・孤立に至っても、支援を求める声を上げやすい・声を受け止める・声をかけやすい社会」を柱の一つとし、孤独・孤立についての理解・意識や機運を社会全体で高めていくための取り組みを5月に集中的に行うこととしています。

対象団体

- ・地域貢献や地域課題の解決に関心のある団体
- ・行政・福祉団体や企業との連携に関心のある団体



※入会金・年会費無料

ふじのくに孤独・孤立
プラットフォームに参加しませんか?

地域連携ワークショップ

令和6年1月、孤独・孤立対策を自分ごととして考えるために、西部・中部・東部の3会場に分けて、行政や福祉に携わる地域のさまざまな事業所、市町の社会福祉協議会などが参加して行われました。

目的 静岡県における孤独・孤立対策の推進体制の強化や啓蒙

プログラム

- ・内閣官房 孤独・孤立対策担当室による基調報告
- ・静岡県立大学 国際関係学部 津富 宏氏による説明
- ・実践報告(各地域で活動する団体による)
- ・ワークショップ(グループディスカッション・発表)



福祉の“中の人”

様々な福祉の活動について、具体的な内容や魅力を、実際に活動している人に直撃!リアルな声をお届けします。

case.34
特定非営利活動法人 風楽
理事長
渡邊 映子 さん
watanabe eiko



「生かすことではなく、生きることのサポートを」

障害のある人も、高齢者も、子どもも。さまざまな人がくつろぎ、共に楽しく過ごせる共生型サービスを、南伊豆町に移住して仲間と作り上げた渡邊さん。いろいろなお話を伺いました。

Q 活動を始めたきっかけは何ですか？

東京で福祉の仕事をしていましたが、利用者さんが暮らし、生きていくことに対する当時の福祉観に違和感を感じていました。たまに富山県の惣万佳代子さんの「富山型デイサービス」の記事を読み、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが身近な地域でサービスを受けられるという内容に共感。入野麻衣子さんを誘って自分たちでやることにしました。設立した南伊豆では私はよそ者でしたが、だからこそできたことがあったと思います。保育園がお休みの時に託児をしたり、当時、こ

の町の制度の狭間で困っているお母さんを助けることが最初の事業でした。下田出身の土屋美絵さんも仲間に加わり、三人体制になりました。

Q 「風楽」はどんな場所ですか？

そうですね、すぎ間産業というが、異端児的な場所です(笑)。法や制度からこぼれ落ちてしまう、すぎ間のセーフティネットであり続けたいです。不登校になった子が風楽にバイトに来ることもありま。居場所を提供する共生型サービス...という堅苦しいのですが、困ったら年齢を問わず、誰でも来ていい場所です。利用者さんに対して、高齢者向けの口腔体操なども一切やりません。好きなものを食べれば嘔下できると、人生ってそういうものですよ、と思っています。すし、こんにゃくもお餅も小さくして出してい

ます。ここには温泉もあるんですよ。料金を払えば誰でも入れる、いいお湯です。

Q 共生型の苦労はありましたか？

デイサービスを立ち上げる前、富山型デイサービスを学ぶために土屋さんと入野さんと3人で富山に行きました。5日間の研修を受け、細かいところまで教えてもらってイメージが具体的にになりました。それでも、事業に対する理念は私たち3人で少しずつずれていて、利用者さんにも職員にもそれぞれの理念、考えがあります。それを擦り合わせていくと、最初に思っていた輝かしい共生型とはちよつと違う形になりましたが、それはそれでいいのかなと思っています。若い職員も考え方が斬新で面白いですし、これからも人が「生きていくこと」のサポートをしていきたいです。

Information

福祉にまつわる様々なお知らせや取り組みをご紹介します。あなたの暮らしに役立つことがあるかもしれません。

ひとと環境をつなぐ、メンテナンスコミュニケーション

〒422-8061
静岡県駿河区森下町1番35号
静岡MYタワー
TEL(054)280-2950(代)
FAX(054)280-2953
営業所：静岡・藤枝・浜松・三島・富士
✉ info@sun-sun-sun.co.jp

株式会社 サン

「医師推奨マーク」取得
業界初!
医師推奨
食事サービス部門

第5回 健康寿命をのばそう!アワード2016
厚生労働省老健局長 企業部門 優良賞
地域の高齢者の健康寿命の増進と生活を見守る配食サービス

高齢者専門宅配弁当
宅配123 静岡桜橋店 (配達エリア：静岡市内)
TEL 0120-5123-80

【幸たんばく食】

資料請求お気軽にお問い合わせ下さい

施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング
カーペット・タイル出張丸洗い
ブラインド・ロールスクリーン出張クリーニング

特許ランドリー車
洗浄前
洗浄後

株式会社三ナツ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1
フリーダイヤル ミナワ にハロー 0120-370286 fax054-295-9003

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料 (1名あたり)
団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 入院中の手術	65,000円	
	保険金 外来の手術	32,500円	
賠償責任	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償*	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険 送迎サービス補償 福祉サービス総合補償

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険) (傷害保険) (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会
損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間：平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

教えてシェフ! カラダをつくるおいしいレシピ

料理はもちろん、医療や栄養の知識も豊富なシェフから、
いろいろなお悩みにぴったりのレシピを教えてください。



油脂が多い市販のカレールウは使用せず、カレー粉とスパイスを使ってカロリーカットしましょう。油の使用を抑えたこのレシピは胃もたれせず、夜食にも向いています。シナモンやショウガは身体を温める薬膳効果があり、オリゴ糖は腸内環境を整えます。大豆ミートは高タンパクな上、肉の代用品として食べごたえもバッチリ!好きな野菜やチキンをトッピングしたり、うどんやパスタと合わせるのもおすすめです。

教えてくれたシェフ 青木一敏さん

ホテルクレスト清水 レストランクオモ シェフ。日本医食促進協会が認定する「医食の専門家」の 資格メディシェフ資格取得者。



今月のお悩み

冬の間は隠れていた二の腕や下っ腹が白日の下に晒されてしまう季節がもうすぐ到来!痩せたいけれど食べたい欲も満たされる料理を教えてください!!

そんなあなたには...

ほとんど油を使わない薬膳カレー

[材料]	薄力粉 20g / カレー粉 4g
【カレールウ】(2人前)	水 400cc
オリーブオイル 15g	トマト水煮(ホール) 100g
シナモンスティック 1本	オリゴ糖 5g / 塩 4g
ニンニク(みじん切り) 5g	大豆ミート(乾燥) 30g
ショウガ(みじん切り) 10g	クミン 1g / ガラムマサラ 1g
玉ねぎ(みじん切り) 100g	【炊き上がり白米】(1人前)
人参(すりおろし) 60g	100g

カロリー 500kcal / 塩分 2g未満 / 食物繊維 7g以上

作り方

- 鍋にオリーブオイルを入れシナモンスティック、ニンニク、ショウガを入れて香りが立つまで炒める。
- 玉ねぎ、人参を入れてしんなりするまで炒める。
- 薄力粉とカレー粉を入れて軽く炒める。
- 水を入れ、ひと煮立ちしてからトマト水煮、オリゴ糖、塩を入れる。
- 水(分量外)で戻した大豆ミートの水を絞って入れる。
- クミン、ガラムマサラを入れ、コトコト沸くくらいの弱火で20分煮込む。お好みでパセリを飾り完成!

ポイント

野菜はしんなりする程度の炒め方でOK!大豆ミートは絞って使えば特有の匂いが出づらくなります。

※効果には個人差があります。

令和6年度 民生委員・児童委員の日 活動強化週間

～支えあう 住みよい社会 地域から～

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。

5月12日～18日を「活動強化週間」とし、民生委員・児童委員活動周知のための取り組みを強化する期間です。

- 静岡県内の取り組み事例**
- SNS・広報紙等で民生委員児童委員の日をPR
 - 見守り世帯の一斉訪問や一人暮らし高齢者宅への訪問・啓発グッズの配布
 - 市役所や学校、地域のコンビニに横断幕やのぼり旗を掲示
 - 福祉施設や高齢者サロンへの訪問
 - 地元コミュニティFMラジオ局に会長がインタビュー出演
 - 小中学校正門及び通学路で挨拶運動を行う
 - 街頭や商業施設等で啓発グッズの配布
 - 地元児協総会に報道機関を招いて紹介してもらう



全民児連の民生委員
児童委員ポスター

静岡県の
民生委員児童委員
PR動画はこちらから



長編動画



短編動画